

【東区産業発見クイズラリー】 参加レポート

アップルスポートスカレッジ スポーツビジネス・情報大学科

小泉 涼介

1. 企画の概要



今回参加した企画は、東区の産業や歴史を実際に歩きながら学ぶことができる「区内周遊型クイズラリー」です。参加者は東区役所をスタート地点として、マップと解答用紙を受け取り、指定された5つのクイズポイントを自分たちで探しながら巡ります。各ポイントでは、東区の産業や昔の地域の様子などに関係したクイズが用意されており、周囲の景色や建物などを確認しながら答えを考えます。

すべてのポイントを回った後は東区役所へ戻り、スタッフに解答用紙を提出して答え合わせを行います。5問すべて正解した人にはオリジナルグッズがプレゼントされるため、ゲーム感覚で楽しみながら最後まで取り組める企画になっていました。

この企画の特徴は、ただ説明を聞いて終わるのではなく、実際に自分の足で東区のさまざまな場所を訪れることです。歩いて移動する中で、普段なら気にしない建物や道路、川などにも目を向けることができ、地域を知るきっかけになる企画だと感じました。

2. イベントの目的



東区は、港や通船川、鉄道などのインフラを利用しながら産業が発展してきた地域です。特に、人や物を運ぶための交通や水運が産業を支える重要な役割を果たしてきました。そのため、現在の東区の姿だけを見るのではなく、昔からどのような産業があり、どのような場所がその発展を支えてきたのかを知ることが重要だと考えられます。

この企画では、東区に残る産業遺産や歴史に関係する場所を実際に訪れることで、地域の過去と現在のつながりを知ってもらうことを目的としていました。また、難しい説明を一方的に聞くのではなく、クイズを解きながら楽しんで学べるようにすることで、子どもから大人まで幅広い年代が東区に興味を持つきっかけを作ることにもつながると感じました。

3. 体験して感じたこと

実際に体験して一番感じたことは、普段生活している地域でも、知らない歴史がたくさんあるということです。普段は目的地へ向かうことだけを考えて歩いているため、道路や川、周辺の施設などを詳しく見る機会はありませんでした。しかし、今回はクイズの答えを探すという目的があったため、周囲を注意して見るようになりました。

また、実際に現地へ行くことで、東区の産業が単独で発展したのではなく、港や川、鉄道などのさまざまなものが関係しながら発展してきたことをイメージしやすくなりました。地図だけを見るのではなく、実際の場所を見ながら考えることで、地域の歴史をより身近なものとして感じることができました。

さらに、クイズラリーという形式も良いと感じました。歴史について詳しく知らない人でも、「答えを見つけない」という気持ちがあることで自然と周りを見るようになります。楽しさを取り入れることで、地域について学ぶことへのハードルを下げるができると思いました。

4. 学んだこと

今回の体験を通して、特に3つのことを学びました。

1 つ目は、東区の産業の発展には交通やインフラが深く関係していることです。港や通船川、鉄道などは、単なる移動手段ではなく、人や物を運び、地域の産業を支えるために重要な役割を持っていたことを知りました。現在の東区が「産業のまち」と呼ばれる背景には、こうした環境があったことを学びました。

2 つ目は、地域の歴史は身近な場所に残っているということです。歴史というと、昔の建物や資料館などをイメージしていましたが、実際に歩いてみると、普段何気なく通っている場所にも地域の産業と関係する歴史があることが分かりました。身近な場所の見方を変えるだけでも、新しい発見があることを学びました。

3 つ目は、実際に体験することで学びが深くなるということです。資料や説明を見るだけでは、その場所の大きさや周囲の環境、実際の距離感などを感じることが難しいですが、実際に歩くことでその場所をより具体的に理解することができました。自分で見て、歩いて、考えながらクイズに答えることで、学

んだ内容が印象に残りました。

5. 企画を通して考えたこと

今回の企画を体験して、地域の魅力を伝えるためには、情報を発信するだけではなく、実際に体験してもらう仕組みを作ることが大切だと考えました。東区の歴史を文章だけで説明されるよりも、自分でその場所へ行き、周囲を見ながらクイズに答える方が、楽しみながら内容を理解することができます。

また、クイズラリーには「次の場所に行ってみたい」「正解したい」という参加者の気持ちを生み出す効果もあると思いました。その結果、参加者が東区を歩く時間が増え、今まで知らなかった場所や地域の魅力を発見することにもつながります。

6. まとめ

今回の東区 E 産探求プロジェクト事業に参加したことで、東区が長い時間をかけて「産業のまち」として発展してきたことを知ることができました。特に、港や通船川、鉄道などが産業を支える重要な役割を果たしていたことが印象に残りました。

また、今回実際に東区を歩いたことで、普段何気なく見ている場所にも歴史や地域の魅力が隠れていることに気づきました。クイズラリーという楽しみながら参加できる方法を通して地域を知ること、歴史に興味がない人でも東区に関心を持つきっかけになると感じました。

今回の経験を通して、地域の歴史を知することは、過去を学ぶだけではなく、現在の地域がどのように作られてきたのかを理解することにもつながると学び

ました。これからは普段生活している地域についても、当たり前だと思わず、その場所がどのように発展してきたのかに興味を持っていきたいです。